

10月4日(日) 13時～15時

C・S赤れんが ホールII

講師 澄川弘一(赤れんが調律技師)

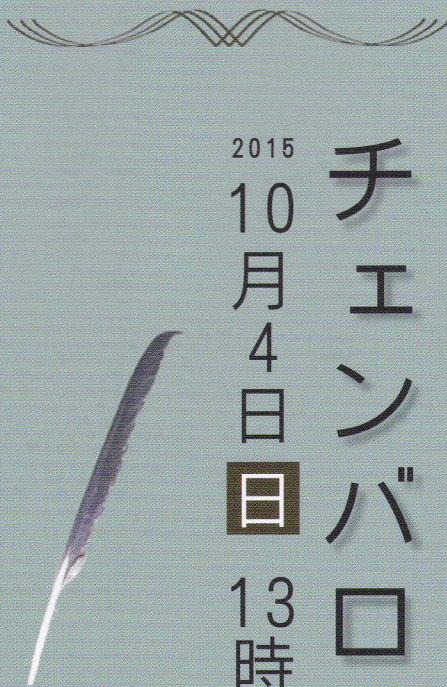
対象 チェンバロや調律に興味のある  
一般の方(中学生以上)

参加費 2000円

募集人数 40名(定員になりしだいしめきり)

申し込み 住所・氏名・年齢(学年)・電話番号  
を明記の上、FAXまたはメールに  
て、事前に赤れんがまでお申し込  
みください。お電話でも承ります。連絡先 〒753-0088 山口市中河原町5-12  
open 9:00~17:00(月曜休館)  
TEL 083-928-6666  
FAX 083-928-6611  
✉ renga-ya@c-able.ne.jp～調律法によって響きは変わります。14～18世紀は  
さまざまな調律法がありました。当時の響きを感じ  
てください～

澄川弘一 すみかわひろいち プロフィール

調律技師としてチェンバロとピアノの調律とメンテナンス  
に携わっている。県内だけでなく、楽器製作者からの依頼  
で中国地方でも活躍中。19年前より赤れんが所蔵のチェ  
ンバロのメンテナンスを手がけている。山口市在住。

2015

10月4日

13時～15時

クリエイトスペース 赤れんが

講師 澄川弘一

## チェンバロ講座

～調律法による音の響きを感じてみよう～

バロック時代に使われていた調律法と、現代で多く使われる平均律。  
調律法によってどこまで音が違うの？ そんな疑問に調律師・澄川弘一がお答えします。  
2台のチェンバロを使い、調律法による音の響きを聴き比べてみましょう。



C・S赤れんがのチェンバロ

18世紀フレンチモデル

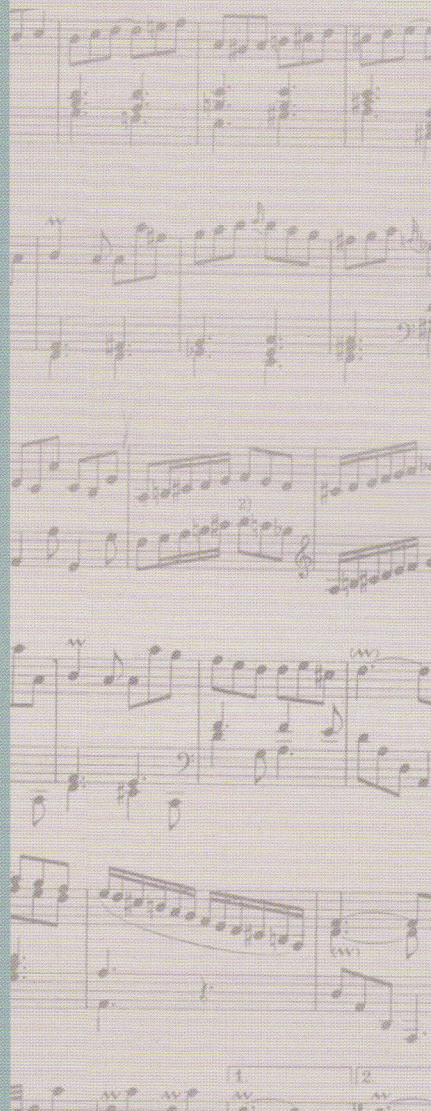
2段鍵盤 音域54オクターブ

全長236cm 幅94cm 高さ98cm

楽器製作者:佐藤裕一氏(茨城県)

山口市は平成7年にこのチェンバロを製作し、山口をシンボライズした大内氏の家紋「大内菱」とフランススコ・ザビエルの紋章を施しています。

爪はコンドルの羽軸を使っており、優雅で華やかなその音色は聴く人を魅了しています。

主催 認定NPO法人子どもステーション山口  
(C・S赤れんが指定管理者)

後援 山口市